

温泉利用暖房使用家庭のご感想 <その1>

【清水 温泉専用ストーブ】

◆使っていない分の温泉がもったいない◆

お風呂と台所、洗面所（脱衣場）のビニールホースを使った暖房で温泉を使っていたのですが、使っていない分のお湯が排水として流れていってしまうのもったいないと思っていました。

◆温泉利用暖房を使い始める◆

もともと洗面所（脱衣場）にタンクから温泉を引っぱってきて蛇口を付け、ビニールホースを使用し暖房替わりに使用していました。それでも寒いので、当時はヒーターも置いていました。

3年前に見つけてきた温泉専用のストーブですが、最初は費用も高く、絶対無理！と言っていました。ところが、うちの場合はずで洗面所の壁に温泉の蛇口があり、簡単につながることが出来たので、デモ機を借りて試しに使用してみたところ、とても良い！蛇口からのホースを長めにしてもらい、廊下まで移動させて、各部屋のドアを開けておくと家中がじわ〜っと暖かいです。トイレもドアを開けておくと朝も寒くなくてとても助かります。留守の時もつけたままでも火事の心配がなく安心で、帰ってきた時に暖かいのでとても嬉しいです。また、ストーブがある洗面所を中心に結露がなく、乾燥機代わりに洗濯物を干したり、お風呂のドアを開けておくと浴室内も乾くのでカビが生えにくく助かっています。

◆他の暖房器具の使用頻度減◆

温泉専用ストーブで十分なので洗面所に置いていたヒーターはやめました。他の部屋も真冬はヒーターを使いますが、設定温度は以前より低くしています。きちんと把握していないけれど、以前より燃料費は安くなっていると思っています。

◆温泉の使用状況◆

お湯の温度が高いこともあり、お風呂は朝に貯めて冷ましておいて夜に入るようにしているため、1升のうちの半分がこのストーブに流れていても足りなくて困ることはありません。暖房に利用した分のお湯はそのまま洗濯機の排水口へつないで流しています。燃料を入れる手間が減り、使用していなかった分のお湯を暖房として有効に使えて嬉しいです。



(洗面所設置の温泉専用ストーブ)

暖房に使用したお湯をお風呂へ入れることも可能です。

このストーブの場合の費用は、

本体価格：23万円程度

備品価格：2万円程度

メンテナンス費：1万円程度/年

本体と給湯口つなぐ工事：1万円程度

電気料：400円程度/月

タンクから室内引き込みは別途料金